環境影響評価配慮書に関する質問等

区分		番号	委員	東北クリーン開発株式会社	
				北ノ沢産業廃棄物最終処分場第2期増設整備事業_安定型産業廃棄物最終処分場	
		質問・意見		回答	
全般的事項	雪崩	1	根本	計画箇所は山間部に位置しており、冬期積雪時には雪崩が発生する可能性もあるが、対応・対策等について、要不要も含めて検討されているか。	雪崩に対する対応・対策等につきましては、要不要も含めて検討致します。
全般的事項	調整池	2	是則	土地は地域森林計画対象民有林ですが防災調整池がみえません。どのような計画になりますか。	現在、山形県林地開発許可制度実施要綱に従い順次作業を進めているところであります。防災調整池の計画については「方法書」提出段階で確定致します。算定方法は、確率雨量強度(30年)及び通常の算定方法にて実施致します。
全般的事項	事業計画	3	内田	増設埋立地への埋立開始は、既設埋立地への埋立完了後でしょうか。	既設埋立地と併用して使用致します。(その理由は、段階的に築堤工事を実施することから、その間は増設埋立地を使用し廃棄物の搬入を行います。)
全般的事項	覆土置場	4	池田	覆土はどこから入手しますか。また、覆土置場の整備についてはどのように計画していますか。	覆土に関しては、処分場場内から発生した土を流用土として使用する予定です。覆土置場は、現在使用中の管理道路(搬入路)の一部の待避場と建設する処分場の場内2か所に設ける予定です。
全般的事項	残土	5	池田	残土は発生しますか。発生する場合、処理はどのように行いますか。	残土は発生予定です。土工に対する数量調査は、現在作成中、現時点では概ね覆土としての使用、更には流用土として再利用を考えております。
全般的事項	遮水工	6	池田	埋立地からの浸出水が地下水に混入しないよう防水シートなどを使用した遮水工は行わないのでしょうか。	本処分場は安定型産業廃棄物最終処分場であり、埋立地に防水シートは使用致しません。
全般的事項	集排水	7	池田	埋立地から発生する浸透水や雨水等の集排水計画が書かれているが、ルートなどがよくわからないので図などを用いて説明してほしい。	現在、林地開発の指導要綱及び処分場の設計指針の下、計画を進めており、御指摘等に関する図面は「方法書」提出段階で確定致します。
全般的事項	集排水	8	東	5)排水計画等の文章中に、「既設焼却施設で再利用する」「洗車場からの排水」とあるが、それぞれどこにある施設なのか。再利用するための配管等設備が必要になるのか。	補足資料1,2に既設の施設を図示します。また、再利用するための配管等設備は、設計を進め、方法書以降、図示するよう致します。
全般的事項	集排水	9	池田	豪雨や地震等の自然災害が全国各地で起きているため、その影響評価・対策が必要ではないか。また、豪雨時、埋立地の増設によって増大した雨水や浸透水が、鶯沢に悪影響を及ぼさないか心配です。どのような環境配慮を考えていますか。	近年の豪雨を考慮し、鶯沢に悪影響を及ぼさないよう配慮した設計とします。また、定期的な水質検査や施設維持管理に務めます。
全般的事項	集排水	10	東	(5)洪水、崩壊等の防止対策において、外周排水路、暗渠排水路、表面排水路を設けるとあるが、それぞれの配置図、計画図などは、方法書以降の記載になるのか。	方法書以降において、外周排水路、暗渠排水路、表面排水路それぞれの配置図、計画図など記載致します。
全般的事項	防災対策	11	江成	近年の極端な気象(豪雨や大雪)を想定して、事業を進めてください。	近年の極端な気象(豪雨や大雪)を想定して、事業を進めてまいります。
水環境	地下水	12	是則	表3.1-25既存処分場の地下水水質調査結果について 基準値は別表第二ということですがpH5.8~8.6及びBODは省令の項目に有りません。削除して結構です。	ご指摘有難う御座います。 方法書以降、表3.1-25のpH5.8~8.6及びBODの基準を削除致します。
水環境	地下水	13	是則	表3.1-25既存処分場の地下水水質調査結果について 総水銀の基準値は0.005mg/L以下ではなく、0.0005mg/L以下の誤記と思われる。	ご指摘有難う御座います。 方法書以降、表3.1-25の総水銀の基準値0.0005mg/L以下と記載致します。
水環境	水質	14	江成	鶯沢の下流部に平塩地区農業用水路があることから、水質調査地点をこの利水地点より上流部に、新たに設ける必要があると考えます。	図4.3-5既往調査における水質調査地点図は既存処分場環境影響評価時の水質調査地点を記載しております。 方法書以降、第2期増設計画の浸透水及び雨水の放流位置を考慮し、調査地点を設定いたします。
水環境	浸透水	15	内田	増設埋立地から発生する浸透水の量は既設埋立地から発生する浸透水量と比較してどの程度になると予測されるか。既設埋立地の埋立完了後も現在と同程度の浸透水量が発生するのかわかるか教えてください。	増設埋立地については、既設埋立地と同程度もしくはそれ以上の浸透水量を予想しています。
水環境	水質	16	伊藤	令和2年7月28日(2020年)の大雨以降の調査結果はあると今後の参考になると思います。浸透水の調査結果は令和6年の提供があるようです。	方法書以降、今後行う現地調査結果を反映致します。
景観	主要な景観	17	是則	景観は表と位置図だけでは状況がつかみ難いので写真を付けていただきたい。最も見える代表的な1~2枚で結構です。	方法書以降、今後行う現地調査結果を反映致します。
景観	点景観	18	是則	眺望について、表と位置図だけでは状況がつかみ難いので写真を付けていただきたい。最も見える代表的な1~2枚で結構です。	方法書以降、今後行う現地調査結果を反映致します。
その他	調査・予測・評価手法	19	是則	評価において、各環境影響要素区分ごとに、影響の回避とは影響が全く無くなることになりません。低減といっても低減には程度があると思いますが、どのような状態(数値)がどれだけ低くなる状態(数値)になることが回避ですか。 少しでも下がれば良いというものではないので、明確な状態(例えば、環境基準を満足するレベルとか、数%以下の変化を許容可能として軽微とするとか、数値的な状態が得られないものは予想される懸念が生じないとか...)を示してください。	今後進める準備書及び評価書において、各環境要素の評価は、基準との整合や状態の変化量など、明確な状態を示せるよう配慮致します。